

まちがみえる、
ひとがつながる。

「e-じゃん掛川」の記事からピックアップ

夏のスポーツ特集 掛川にこんな人がいるんだ～!

上昇気流をつかんで、世界の舞台へ 「パラグライダーワールドカップ白馬八方」 に出場

「小学生のとき、ハンググライダーで父と一緒に初めて空を飛びました。たった15分だったけど、緊張して恐かった」

その「恐さ」はいつしか「あこが

れ」に変わり、「翼」の名の通り、青木翼さん(28歳)はパラグライダーという翼を手に入れた。昨年の中国では、800メートルの山から飛び立ち、上昇気流をつかんで3,300メートルほどの高さまで上がる事ができたという。

「パラグライダーは360度の大自然パノラマです。鳥と一緒に飛ぶこともあります。雲がすぐ隣にあることもあります。

素晴らしい景色は、非日常の世界です」
パラグライダーで世界にチャレンジする青木翼さん。今大会の総合成績は33位。その挑戦はまだ続く。



● 青木翼さん(大淵)

たった60センチの地味な一歩、 でも素晴らしい一歩です 6年がかりで北海道を走って一周

萩田博さん(62歳)は、北海道を走って旅をする「北海道遠足(とおあし)ジャーニーラン」を6年がかりで完走した。大型連休を利用し、2004年、2006年～2010年まで、距離にして2,668.9km。

「このジャーニーランは、渡されたコースマップを頼りに制限時間内にその日のゴールを目指すものです。自分の足で走り、自分の力で走り抜く。全部が自己責任だからこそ面白いのです」

自分で走ることで、その経過の全てを楽しむことができるという。「風を感じたり、雪解け水に咲く

水芭蕉

を見つれたり。目にとまる風景、心に響く風景一つ一つを、心で、五感で感じることができました」贅沢な旅をさせてもらったと、萩田さんは振り返る。



● 萩田博さん(各和)

ヨットは、風をイメージして走る 「沖縄-東海ヨットレース 2010」 に出場

沖縄県宜野湾市から愛知県蒲郡市まで、約720マイル(約1333km)をヨットで走るヨットレース。石川哲浩さん(46歳)の乗った「朝鳥」は、

12艇中2位でフィニッシュした。大学時代から始めたヨットの魅力を「自然と溶け込んだ感じになるのいいかな。風がなければならぬに、風があったらあったなりに、自然に翻弄される。身を任せるしかないですからね」と語る。知識だけでなくイメージが大事だと石川さん。「ヨットは風をセールに受けて走りますが、風は見えません。だからこそ『今、風をこういうふうを受けているな』とイメージする



ことが大事です。舵を持っている人が『風の動き』や『船の傾き』をイメージできないと船は進みませんから」うまく乗ればぐっと進む、と笑顔で話す石川さんだ。



● 石川哲浩さん(初馬)

夢は、スポーツで みんなを元気にすること カヌーで千葉国体に出場

子どもの頃からスポーツが大好きで、負けず嫌い。「スポーツをする人を支えたい」と

野中直美さん(27歳)は体育大学に入った。男子部員だけのカヌー部に入部、カヌーとの本格的な出会いとなった。現在、NPO法人掛川市体育協会、掛川総合スポーツクラブのスタッフとして働くかわら、9月25日から始まる千葉国体のカヌーワイルドウォーター競技



に出場する。「カヌーワイルドウォーターは、流れの激しい川を一気に漕ぎ下る競技です。めちゃめちゃコワイけど、激しい流れの中で水を感じる時、それからゴールしたときの達成感と解放感がたまりません(笑)」陸から見る風景と全然違う景色に出会えるのだと、野中さんは語る。「スポーツの楽しさ、水と触れ合う気持ちよさを、安全教育とともに多くの人に伝えたいですね」



● 野中直美さん(北門)

「e-じゃん掛川」のこと教えて!

いいじゃん掛川
編集局流の楽しみ方



会員登録する前に「どんな感じかな」
「どんなふう楽しめばいいのかな」と知りたい方、
まずは「e-じゃん掛川」をのぞいてみて下さい。
いいじゃん掛川編集局流の楽しみ方をご紹介します!

■「トップページ」を楽しもう!

登録しても、していなくても、掛川の様々な情報を知ることができます。

① 運営者から

「e-じゃん掛川運営事務局」である掛川市IT政策課といいいじゃん掛川編集局からのお知らせです。月初めに紹介される「アクセスランキング」を見れば、人気のコミュニティがわかります。

② 掛川市から

公式ホームページから最新のお知らせがリンク、まちかど情報、農工商連携室からのお知らせ、災害情報や不審者情報など、最新情報を知ることができます。

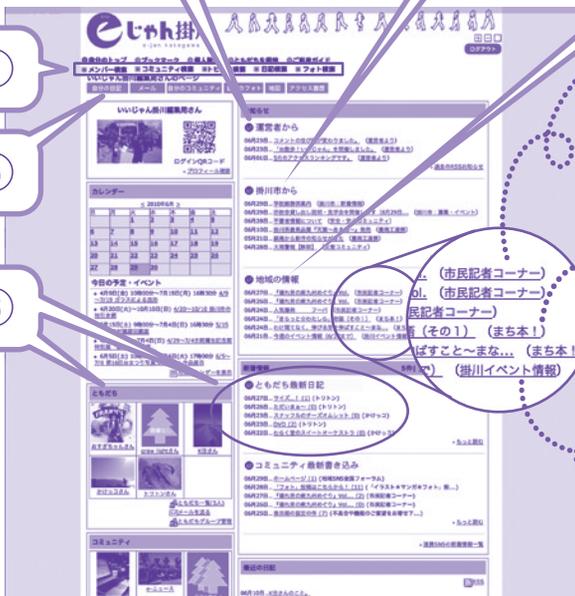
③ 地域の情報

いいじゃん掛川編集局が発信する「掛川イベント情報」「まち本!」「市民記者コーナー」の新着記事コーナーです。

④

⑤

⑥



市民記者コーナー

地域の身近な情報を取材、発信して下さる市民記者の皆さんのコーナーです。それぞれに得意分野があって面白いですよ。

まち本!

いいじゃん掛川編集局がまちに飛び出し、掛川の素敵なお人・もの・ことをご紹介します。がんばる人を次々つなげていく「掛川がんばる人の輪」など、注目コーナーが満載です。

掛川イベント情報

掛川で開催されるイベントを紹介するコミュニティです。行きたいイベントを探したい人も、自分でイベント情報をアップしたい人も、ぜひのぞいてみてください。

■興味のあることを、探してみよう!

④ 検索機能を使おう!

【メンバー検索】をクリックすると、登録メンバーが新着順に表示されます。例えば同世代の人を探すには、【20代~30代】などクリック。該当メンバーが表示されます。コミュニティは、同じ趣味を持った人たちが情報発信したり情報交流する場です。【コミュニティ検索】や【トピック検索】のキーワードに、興味のある言葉を入れてください。

こんな感じで【日記検索】【フォト検索】もしてみてください。お気に入りが見つかるといいですね!

■「e-じゃん掛川」の楽しみ方がわかったら、登録して「自分」を発信してみよう!

⑤ 日記を書こう

色々な人の日記を見るのも楽しいけれど、自分の日記をつけると、たくさんの方が読んでくれたり、コメントしてくれたり、「e-じゃん掛川」を開くのが楽しくなりますよ。自分を発信することは、人と出会う機会を増やすことでもあります。

⑥ ともだちを増やそう

「ともだち」登録すれば、「ともだち」の最新日記が自分のトップページに自動更新されます。近況や新たな一面を知ることができ、なかなか会えない「ともだち」も身近に感じられることができますよ。

「e-じゃん掛川」のこと、少しでもイメージしやすくなりましたか?
まずは、いろいろなページをのぞいてみて、自分流の楽しみ方を見つけて下さいね。

INFORMATION

第7回 地域SNS全国フォーラム in 掛川

~「e-じゃん掛川」をもっと楽しむために!~
地域SNS全国フォーラムは、地域SNSの運営や参加に関心をもつ人が全国から集まって情報交換や交流をするイベントです。第7回の開催地が掛川市になりましたので、地域SNSにしてみたい方、「e-じゃん掛川」をもっと楽しみたい方など、多くの方のご参加をお待ちしています!

テーマ 毎日飲むお茶のようなSNSになりたい

■日時/平成22年9月11日(土)12日(日)

●9月11日
内容/メインフォーラム(無料)
時間/13:00~17:00
会場/大日本報徳社にて

※フォーラム終了後、懇親会を予定しています(有料)
※フォーラム中に物産展を楽しむ時間もあります!

●9月12日
内容/分科会(無料)
時間/10:00~11:30
会場/掛川城御殿、中央図書館、大日本報徳社の3会場にて

■申込み締切/平成22年9月3日(土)

竹の丸にて2日間物産展を開催!

掛川だけでなく、全国地域SNSから寄せられた物産展を開催します!



小夜の中山山物
「あめのもち」(竹の丸限定)



詳細、参加申請はこちらのQRコードからお願いします。

さらに詳しい情報はこちら
<http://e-jan.kakegawa-net.jp/c.phtml?g=14605>

【問合せ先】
掛川市役所IT政策課(0537-21-1341)
joho@city.kakegawa.shizuoka.jp

編集後記

「「e-じゃん掛川」に登録すると何が楽しいの?」その質問に答えるべく、また私たち自身改めて「何だろう」と考えるため、今回、「「e-じゃん掛川」のこと教えて」の記事をまとめてみました。楽しさ発見の糸口を一つでも見つけてもらえたら嬉しいです。(河住)

【発行・お問い合わせ】

いいじゃん掛川編集局 NPO法人スローライフ掛川

〒436-0078 静岡県掛川市肴町3-2
TEL.FAX 0537-21-2711
sns@slowlife.info <http://www.slowlife.info/>

■「e-じゃん掛川」の登録はこちらから
<http://e-jan.kakegawa-net.jp/>

パソコンだけでなく、
携帯からもOK!



ご利用はすべて無料です